

令和8年8月26日
国土交通省関東地方整備局
甲府河川国道事務所

工事発注手続きについて

～「R8富士川右岸木島防災ステーション整備工事」の発注手続きを行います～

甲府河川国道事務所が発注する「R8富士川右岸木島防災ステーション整備工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R8富士川右岸木島防災ステーション整備工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 見積活用方式
4. 余裕期間制度（フレックス方式）

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 山梨県政記者クラブ 静岡県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 甲府河川国道事務所

電話：055-252-5491（代表）

メールアドレス：ktr-koho-koufu@mlit.go.jp

副所長（技術） 笠井（かさい）

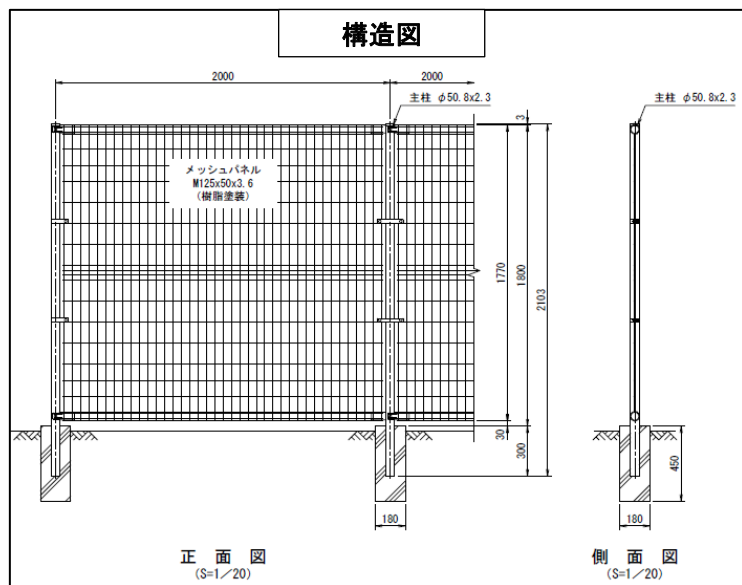
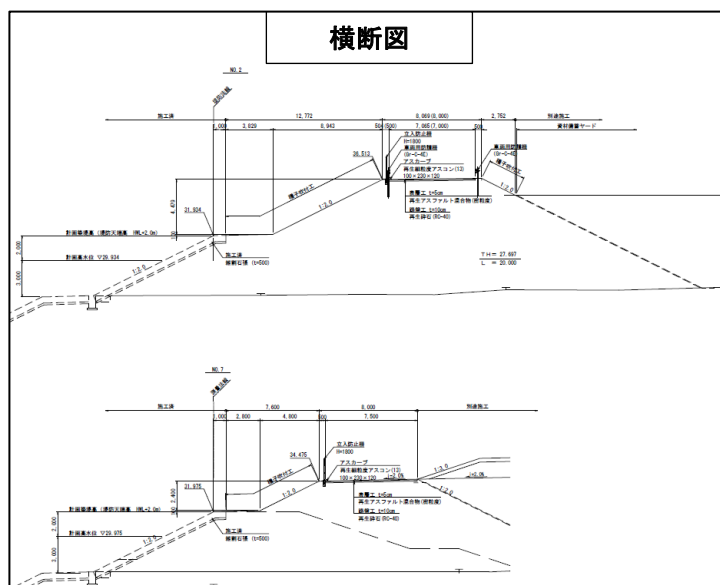
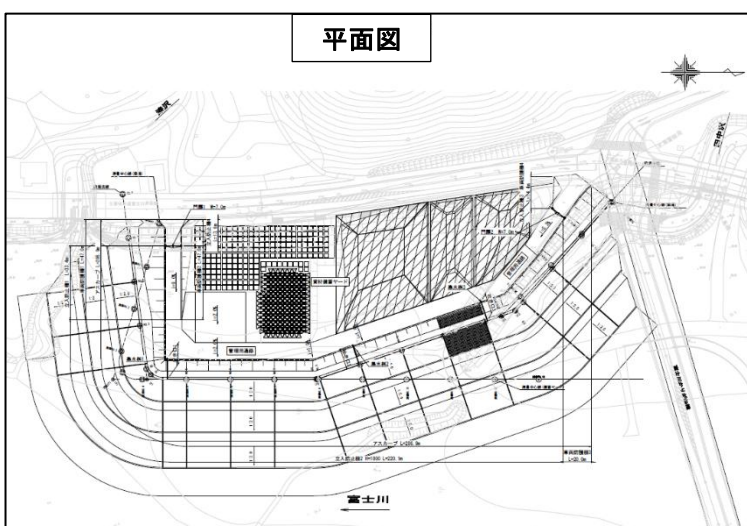
工務第一課長 小川（おがわ）

《工事概要》

- (1) 工 事 名：R 8 富士川右岸木島防災ステーション整備工事
- (2) 工事場所：静岡県富士市木島地先
- (3) 工 期：全体工期 契約締結日の翌日から令和 9 年 3 月 26 日
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：一般土木 C 等級又は D 等級
- (6) 工事内容（概要）：河川土工

	700 m ³
立入防止柵工	280 m
門扉	2 基
アスファルト舗装工	2,600 m ²
植生工（種子吹付）	3,000 m ²
養生シート工（備蓄資材用）	3,300 m ²
ガードレール	130 m
仮設工	1 式

■工事概要図



《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施、ワーク・ライフ・バランス関連認定企業の評価を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 対象等級の拡大

競争参加者数が少数と見込まれることから、対象等級を C 等級から C 等級又は D 等級に拡大します。

3. 見積活用方式

○見積の提出を求める工種

直接工事費のうち「立入防止柵工」

○見積の提出を求める理由

防災ステーションに設置する立入防止柵の周囲は 2 割勾配の法面となっており、片側が狭隘な作業ヤード内での施工となるため、作業効率が低下することが懸念されます。このため、標準的な積算と実施価格に乖離が生じることが考えられるため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。

4. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和 9 年 3 月 26 日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書交付 : 令和 8 年 8 月 26 日（水）

○技術資料等の提出期限 : 令和 8 年 9 月 10 日（木）

○入札書・工事費内訳書の提出期限 : 令和 8 年 10 月 16 日（金）

○開札日 : 令和 8 年 10 月 21 日（水）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度

【総合評価方式】

- ✓ 企業実績評価型
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価
- ✓ 営繕評価型
→営繕関係の工事において採用
- ✓ 自治体実績チャレンジⅡ型
→技術力のある地域企業の新規参入を促すため、一部の工種において採用可とする。

公示
(工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書＋必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定

発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点＋加算点(11.5点または21.5点)
＋施工体制評価点(30点))÷入札価格＝評価値
※加算点は企業実績評価型と営繕評価型は11.5点
自治体実績チャレンジⅡ型は21.5点

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

防災に係る取組姿勢と
施工実績等を評価